

日野市における取組

平成19年度より日野市特別支援教育推進計画を策定しており、令和5年度からは第6次日野市特別支援教育推進計画に基づき、「ひとりひとりに必要なアプローチをすべての子に」をテーマに特別支援教育を進めています。



第6次日野市特別支援教育推進計画

(重点施策・新規施策抜粋)

- ・合理的配慮の推進
- ・教員の理解啓発及び指導力向上に向けた取組の推進
- ・ひのスタンダードの実践及び改善
- ・校内委員会を中心とした学校における支援体制の充実
- ・特別支援教室（ステップ教室）等に関する特別支援教育推進体制の充実
- ・発達検査実施体制の再構築
- ・医療的ケア児への対応
- ・一人1台の学習者用端末（タブレットPC）等デジタルの活用
- ・かしのきシートによる支援情報の共有と内容の充実

日野市発達・教育支援センター「エール」

就学相談の他に、お子さまの育ちや学校の生活について、心理士や教育の専門家、医師などの専門職が教育、医療、福祉の視点で相談に応じます。

☆心理相談（幼児相談・教育相談）・医療相談 TEL 042-589-8877

☆子どものこころ電話相談（匿名可） TEL 042-514-8028

いずれも月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始は除く）

日野市発達・教育支援課 発行

住所 〒191-0065 日野市旭が丘2丁目42番地の8 日野市発達・教育支援センター「エール」

TEL 042-589-8877

FAX 042-514-8740



令和6年3月発行

特別支援教育に関するご案内

～就学・進学相談、入級・転学相談について～

特別支援教育とは？

幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けて、一人一人の教育的なニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善または克服するため、適切な指導及び必要な教育的支援を行うことです。

日野市では特別支援学校や特別支援学級に在籍している児童・生徒だけでなく、通常の学級に在籍し、学習面や生活面に課題のある児童・生徒に対し、自立や社会参加に向けて、児童・生徒それぞれの能力や可能性を伸ばしていく教育的支援を推進しています。

お子さまの以下のような特徴で困っていたり、悩んでいませんか？

- 落ち着きがなく、じっとしてられない
- 学習内容の理解が難しい
- 突然、隣の子に怒ったり叩いたりしてしまう
- 特定の音やにおい等に過敏に反応する、嫌がる
- 聞き間違いや聞きもらしが多い
- 場や相手のことを考えず、思ったことを口に出す
- 整理整頓が苦手
- 見えづらさ、聞こえづらさがある
- 友達とうまく関わらず、一人である事が多い
- 発音がうまくできず言いたいことが伝わりにくい
- 指示に従う、順番を守ることが苦手
- 病気で、他の子と一緒に活動することが困難である
- 自分の主張にこだわる、思い込みが強い
- 知的な発達に遅れがある
- 環境や予定が変わるとパニックを起こす
- 相手の言葉をオウム返しにする
- 視線が合わない
- 知的な発達に遅れがある
- 読む、聞く、書く、話す、計算する等に困難さがある
- 肢体に不自由がある
- 家庭での様子と、学校や園での様子とが大きく違う

就学・進学・転学先に関するご相談はこちら
日野市発達・教育支援センター「エール」

TEL 042-589-8877

月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始は除く）

※就学相談員による相談時間は月～金9:00～16:00です。

※就学・進学相談のお申し込みは二次元コードからも受け付けております。



就学・進学相談

- 小学校や中学校に就学・進学する子供の発達の状態、課題の種別や程度など子供の特性に応じて、適切な学校・学級はどこなのかを相談します。
- 東京都立特別支援学校、市立特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害）、特別支援教室（ステップ教室）への就学・進学を希望する場合には、就学・進学相談が必要です。
- 就学・進学検討会では、医師、有識者、臨床心理士、校長、学級担任等のそれぞれの専門家が資料や行動観察等をもとに適切な就学・進学先の提案をします。

転学相談

- 小学校や中学校に在籍中の児童・生徒の発達の状態、課題の種別や程度など子供の特性に応じて、適切な学校・学級はどこなのかを相談します。
- 東京都立特別支援学校、市立特別支援学級（知的障害、自閉症・情緒障害）へ転学を希望される場合には、転学相談が必要です。
- 転学検討会では、医師、有識者、臨床心理士、校長、学級担任等が資料や行動観察等をもとに適切な学校・学級を提案します。
- 日野市立病院へ長期入院する方を対象に、病弱学級への転学相談も受け付けています。

入級・入室相談

- 言語障害・難聴通級指導学級については通級指導学級設置校が相談窓口です。各設置校にお問い合わせください。
- 特別支援教室（ステップ教室）は各小学校や中学校に設置されており、巡回指導教員が児童・生徒の在籍校で指導を行います。児童・生徒の皆さんが抱えているそれぞれの学習上等の困難さに応じて、指導目標を設定して指導を行います。指導期間は原則1年間と定めています。
- 小学校や中学校に在籍中の児童・生徒が特別支援教室（ステップ教室）の入室等を希望する場合には、在籍校が相談窓口です。各学校にお問い合わせください。

※医師診察記録や発達検査等、検討会に使用する一部の書類については自己負担となります。
（医師診察記録には指定の様式があります。）

就学・進学相談、転学相談の基本的な流れ

※発達検査や医療機関受診に時間がかかる場合がありますので、早めにエールへお申し込みください。詳細は相談を進める中で説明します。



日野市の特別支援学級等（令和6年4月現在）

※居住地により通学する学級は決まっています。

①特別支援学級（特別に設定された時間割と指導計画に沿って、全ての指導を学校で受ける学級）

学校名	TEL	学級名【知的障害】	住所地による指定校
日野第一小学校	581-0061	さくら組	一小、七小、仲田小
日野第三小学校	581-0101	ひばり学級	三小、五小、東光寺小
平山小学校	592-6381	わかくさ学級	豊田小、平山小、南平小、夢が丘小（程久保二～七丁目）
日野第八小学校	591-2411	たちばな学級	八小、四小、潤徳小
滝合小学校	583-5172	かわせみ学級	滝合小、六小、旭が丘小
七生緑小学校	591-0998	あおぞら学級	七生緑小、夢が丘小（程久保二丁目～七丁目を除く）
七生中学校	591-0174	6組	二中（東豊田、豊田、豊田一・四丁目）、七生中、三中、三沢中
大坂上中学校	583-9756	10組	一中、二中（多摩平二、四～六丁目、日野台）、四中（多摩平一、三丁目）、大坂上中
平山中学校	593-3015	7組	二中（豊田二・三丁目）、四中（旭が丘、東平山、西平山、富士町）、平山中

学校名	TEL	学級名【自閉症・情緒障害】	住所地による指定校
東光寺小学校	584-6200	つぐみ学級	市内全域
日野第二中学校	581-0056	1組	二中、七生中、四中、大坂上中、平山中
日野第三中学校	591-2228	8組	一中、三中、三沢中

学校名	TEL	学級名【病弱】	住所地による指定校
日野第五小学校（市立病院内）	581-0407	さやか学級	市内全域

②言語障害・難聴通級指導学級（通常の学級に在籍して、専門的指導を受けるため定期的に通う学級）

学校名	TEL	学級名	住所地による指定校
日野第三小学校	581-0101	たんぼぼ学級【言語障害】	一小、三小、四小、五小、六小、七小、旭が丘小、東光寺小、仲田小
南平小学校	592-2021	せせらぎ学級【言語障害・難聴】	豊田小、潤徳小、平山小、八小、滝合小、南平小、夢が丘小、七生緑小 ※難聴は市内全域

③特別支援教室（ステップ教室 通常の学級に在籍して、在籍校で定期的に専門的指導を受ける教室）

小学校【全校】	中学校【全校】
<ul style="list-style-type: none"> ・日野第一小学校（拠点校）、日野第四小学校 ・日野第五小学校（拠点校）、日野第六小学校 ・日野第八小学校（拠点校）、潤徳小学校 ・滝合小学校（拠点校）、平山小学校、旭が丘小学校 ・南平小学校（拠点校）、豊田小学校 ・東光寺小学校（拠点校）、日野第三小学校 ・仲田小学校（拠点校）、日野第七小学校 ・七生緑小学校（拠点校）、夢が丘小学校 	<ul style="list-style-type: none"> ・日野第一中学校（拠点校）、大坂上中学校 ・日野第二中学校（拠点校）、日野第四中学校 ・日野第三中学校（拠点校）、三沢中学校 ・平山中学校（拠点校）、七生中学校

東京都立特別支援学校（日野市内の方が通える知的障害、肢体不自由対象の学校のみ掲載）

七生特別支援学校【知的障害】（TEL042-591-1095）	八王子東特別支援学校【肢体不自由】（TEL042-646-8120）
---------------------------------	------------------------------------